

令和2年度学校経営方針

学校教育目標

個を知り、個を伸ばす

<基本的姿勢>

◎大切にしたいこと

「意欲」と「自信」を育む

- ・子どもたちの可能性を信じて、「できる」「わかる」喜びを子どもたちに
- ・褒めて育てよう
- ・安心安全

◎生活の質の向上のために育みたい力

- ・基本的な生活習慣（挨拶、身辺処理の自立など）
- ・コミュニケーション力（応じる力、伝える力、関わる力）
- ・基礎的な知識、考える力、見通しをもつ力
- ・続ける力、働く力（健康な体、持続力）

<具体的方策>

- 1 教育支援プランに基づく児童生徒が達成感を得られる授業づくり
 - (1) 保護者との連携を密に、教育支援プランにそった授業実践
 - (2) 教職員の専門性、指導力の向上
 - (3) 研修の充実
- 2 教育課程や指導内容の工夫改善
 - (1) 障害特性を踏まえた合理的配慮と障害特性やニーズに応じた指導の実践
 - (2) 新学習指導要領に基づく教育課程及び授業の工夫改善
 - (3) 各学部の教育課程、教育活動の系統性に向けての検討
- 3 共生社会の実現に向けた専門性を生かした組織的な地域支援
 - (1) 学区の学校等への継続的な相談・研修支援と特別支援教育の理解と発信
 - (2) 地域教育資源（学校支援ボランティア等）の積極的な開拓と活用
 - (3) 学校間交流や支援籍学習を通じた地域交流の充実
- 4 児童生徒の安全教育の充実と危機管理体制の整備
 - (1) 多様で実践的な訓練（防災・引き渡し）を通じた行動力の育成
 - (2) 大災害を想定した危機管理体制・備蓄計画の策定
- 5 教育環境の整備
 - (1) 教材準備、研修時間の確保と会議の精選
 - (2) 児童生徒の健康管理と安全確保
 - (3) ICT機器の効果的な活用
- 6 保護者の理解協力が得られる学校づくり
 - (1) 教育支援プランの活用による相互理解と保護者に対する共感的理解
 - (2) ホームページ等の活用による情報公開